

伊里中学校

温故知新

令和2年10月12日(月)

学校便り

NO.16 発行者：清利太志

3校園合同防災訓練実施!

10月7日(水)に伊里認定こども園、伊里小学校とともに3校園合同防災訓練を実施しました。今回は、備前市教育研修所学校安全部会の防災教育研修会も兼ねて、備前市内の小中学校の先生方にも参観していただきました。

地震による一次避難(グラウンド)、大津波警報による二次避難(南館3階)、警報・注意報解除後の三次避難(本来体育館だが、密を避けるためグラウンド)を行いました。三次避難では、園児や小学生も合流し、地区ごとに分かれて点呼を行いました。この三次避難では、区長をはじめ、地域の方々にも参加していただき、避難所運営に向けての準備をしていただきました。

生徒たちの避難の様子は、「お(押さない)・は(走らない)・し(しゃべらない)・も(戻らない)」の約束を守って行動し、整然と避難することができていました。また、救護テントの設置や避難所開設の手伝い、点呼・報告、小学生の誘導等、自分の役割を果たして活動することができました。

その後、中学生のみ体育館で東備消防組合南部出張所の方々による防災活動を行いました。今年は、段ボールハウス、新聞紙による簡易スリッパ、段ボールを使った簡易トイレの製作や毛布を使った簡易担架の使用について学習しました。この学習は、地域の方々にも好評で地区でも実施したいと言われていました。

災害は起きて欲しくはありませんが、万が一に備えてより多くの経験を重ねておくことが何より大切だと感じた防災訓練でした。



ソーラン演舞練習より

10月17日(土)の蒼緑祭に向けて、体育の部のソーラン演舞練習が佳境を迎えています。全校での練習や各学年を3グループに分けた縦割りでの練習をしていますが、3年生がリーダーシップを発揮して、1・2年生を温かく指導しています。例年よりも全体練習の時間を削減して取り組んでいますが、当日は素晴らしい発表を披露してくれると期待しています。

